



この取扱説明書は、必ずご使用される方にお渡してください。

# 電磁弁 DM型 取扱説明書

## お願い

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。当社では、この製品を安心してご使用いただけますよう細心の注意をはらって製作しておりますが、その取扱いを誤りますと思わぬ事故を引き起こすこともありますので、この取扱説明書に従い、正しくご使用くださいますようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができる場所に必ず保管してください。

## 設備工事を行う皆様へ

この取扱説明書は、製品の操作・保守・点検を行うお客様に必ずお渡してください。

## 目次

1	警告表示について	2	7	取付方法	5
2	安全上の注意	2	8	配線方法	5
3	はじめに	3	9	運 転	5
4	製品仕様	3	10	保 守	6
5	構 造	4	11	保 証	9
6	使用上の注意	5	12	修理・アフターサービス	9

## 1 警告表示について

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するための表示をしています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

その表示と意味は次のようになっています。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負うか又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、守っていただく内容を次の絵表示で説明しています。

	禁止（してはいけないこと）を表示します。 具体的な禁止内容は、記号の近くに絵や文章で指示します。
	強制（必ずすること）を表示します。 具体的な強制内容は、記号の近くに絵や文章で指示します。

## 2 安全上の注意

 <b>警告</b>	本製品は重量物ですので、配管取り付けなどの際には、製品本体を確実に支えるなどの注意を払ってください。 ※製品が落下しますと、大事故となる恐れがあります。	
	本製品を配管取付後、水を流す前に配管末端まで水が流れても危険のない事を確認してください。 ※水が噴出した場合、器物損壊や大事故となる恐れがあります。	
	本製品の分解に当たっては、一次側の供給弁を閉止し、手動プラグを開いて電磁弁内の水を徐々に排出して圧力がゼロになっていることを確認してから行ってください。 ※水が噴出した場合、器物損壊や大事故となる恐れがあります。	
	仕様から外れた範囲では、ご使用にならないでください。 感電や漏電、火災の原因になります。	
	長期間ご使用にならない場合は、制御盤の端子から電磁弁の端子を外し電源を遮断してください。絶縁劣化すると感電や火災、漏電の原因になります。	
	配線工事は電気設備技術基準や内線規定に従って正しく行ってください。誤った配線工事は、感電や火災、漏電の原因になります。	
	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してけがをすることがあります。	
点検・修理の際は必ず電源を切ってください。ポンプ運転状況により電磁弁が急に通電する場合があります、感電の危険性があります。		

⚠ 注意	本製品の分解にあたっては、熟練した専門の方（設備、工事業者の方など）が実施してください。 一般のご使用者は分解しないでください。排水が止まらない、流れが不安定などの異常がある場合は、設備、工事業者または当社に処置を依頼してください。	!
	本製品を使用する前に、製品についている表示、及び製品の仕様とを確認してください。使用条件が仕様を満足することを確認の上、製品をご使用ください。	!
	本製品の機能・性能の確認のため、日常点検・定期点検を実施してください。（定期点検は半年に1回程度）	!
	通電中電磁弁には触れないでください。やけど、感電の原因になります。	⊘
	ソレノイド部に保温材を巻いたり、毛布や布などをかけないでください。火災の原因になります。	⊘
	製品仕様に記載した電源電圧以外では、ご使用にならないでください。	⊘
	動作しなくなったり、異常がある場合は、事故防止のため、すぐに電源を切り、ご注文先、もしくは当社に必ず点検、修理をご依頼ください。	!

### 3 は し め に

お手元に届きましたら、すぐに下記の点をお調べください。

1. 注文通りのものかどうか、箱の表示を見てご確認ください。
2. 輸送中の事故で破損箇所がないかどうか、ご確認ください。

### 4 製 品 仕 様

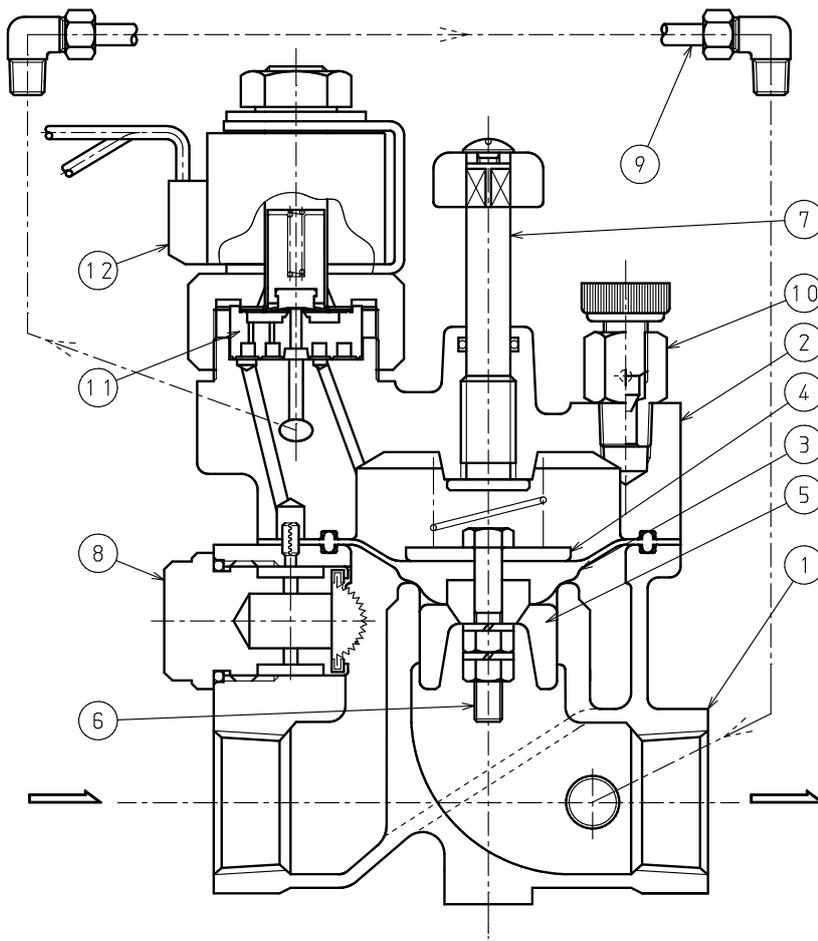
お買い上げいただきました製品の仕様を次の表に示します。

型式	DM
使用流体	水・温水
作動	通電時開型
使用温度	0～60℃（但し、凍結なきこと） 相対湿度…80%以下
使用圧力	0.03～1.0MPa
耐圧試験	2.0MPa
使用電源	AC100V, AC200V, AC24V, DC24V 電圧変動 ±10%

定格消費電力		50Hz	60Hz
	AC100V	4.3W	3.5W
	AC200V	4.3W	3.5W
	AC 24V	4.3W	3.5W
	DC 24V	3.8W	3.8W
絶縁種別	J I S C 4 0 0 3 B 種		
本体材料	CAC406		
取付姿勢	コイル部を上にした水平状態		

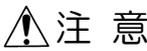
⚠ 警告	仕様から外れた範囲では、ご使用にならないでください。	⊘
------	----------------------------	---

## 5 構造



No.	品名
1	本体
2	カバー
3	ダイアフラム
4	ダイアフラム金具
5	案内羽根
6	ダイアフラムボルト
7	流量調節棒
8	ストレーナホルダセット
9	チューブ
10	手動プラグアッセンブリ
11	制御レジスター
12	ソレノイド式

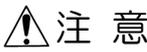
## 6 使用上の注意

 警告	長期間ご使用にならない場合は、制御盤の端子から電磁弁の端子を外し電源を遮断してください。絶縁劣化すると感電や火災、漏電の原因になります。	
 注意	通電中電磁弁には触れないでください。やけど、感電の原因になります。	
	ソレノイド部に保温材を巻いたり、毛布や布などをかけないでください。火災の原因になります。	

## 7 取付方法

- 1) 電磁弁取付前に配管内をエアでフラッシングを行ない、ゴミ・金属粉・シールテープなどの異物を除去してください。
- 2) 流れ方向に本体矢印方向を合わせてお取付ください。また電磁弁は水平方向に取付けてください。
- 3) 弁入口側にはストレーナ（60～80メッシュ）をお取付ください。
- 4) コイルのリード線には、無理な引張り荷重を加えないでください。保守点検のしやすい場所にお取付ください。
- 5) 冬季に凍結の恐れがある場合は、必ず防寒対策を行ってください。ただし、ソレノイド部に保温材を巻いたり、毛布や布などをかけないでください。火災の原因になります。

## 8 配線方法

 警告	配線工事は電気設備技術基準や内線規定に従って正しく行ってください。誤った配線工事は、感電や火災、漏電の原因になります。	
 注意	製品仕様に記載した電源電圧以外では、ご使用にならないでください。	

- ・配線をする際には、電磁弁の定格電圧と電源の電圧をよくご確認の上、施工してください。
- ・配線は、0.75mm<sup>2</sup>以上を使用してください。
- ・電気回路は接点チャタリングの発生しないスイッチング回路を採用してください。
- ・電圧は定格電圧の±10%範囲以内で使用してください。
- ・配線距離が長い場合は電圧降下が大きくなりますので、配線の断面積には十分注意してください。

## 9 運 転

### 1. 通水前の点検

電磁弁の取付けが完了したら、次の要領で通水前の点検をしてください。

- 1) 各部の配管、電磁弁等は完全に固定されているかご確認ください。
- 2) 電磁弁の流量調節ハンドルが全開又はご希望の開度に調節されているかご確認ください。

### 2. 通水

- 1) 給水側の止水栓を全開にして手動プラグでゆるやかに2・3回開閉させ電磁弁の作動を確認してください。
- 2) 各部の接続部分から漏れがないかご確認ください。

### 3. 電気線の確認

電源が切れていることを確認し、配線が正しくされているかご確認ください。また、端子のビスの緩みのないこともご確認ください。

### 4. 運転の確認

電源を投入し、電気信号をいれ、正常に弁が開閉作動することをご確認ください。

10 保

守

 警告	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないで下さい。発火したり、異常動作をしてけがをすることがあります。	
	点検・修理の際は必ず電源を切ってください。ポンプ運転状況により電磁弁が急に通電する場合があります、感電の危険性があります。	

#### 消耗品

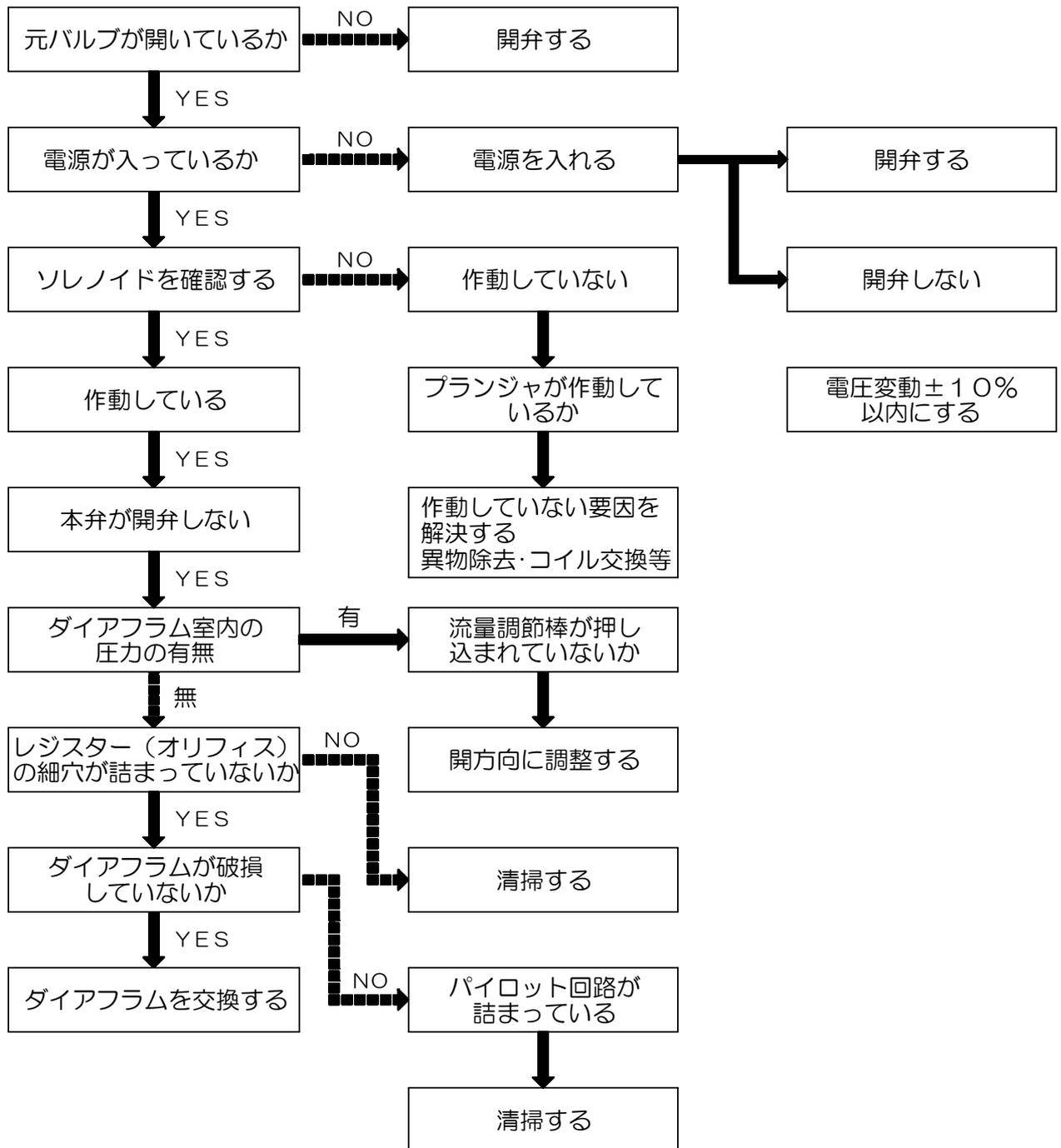
交換時期：次の現象・状態が認められた場合または部品交換時期の年数に従い、交換してください。

消耗部品名・型式	現象・状態	交換時期の目安
ソレノイド（一式）	動作が不確実の場合	5年
Oリング	分解・点検時のたび	—————
ダイヤフラム	キズ及び経年変化による割れ等の劣化	3年

故障かな・・・・・・・・

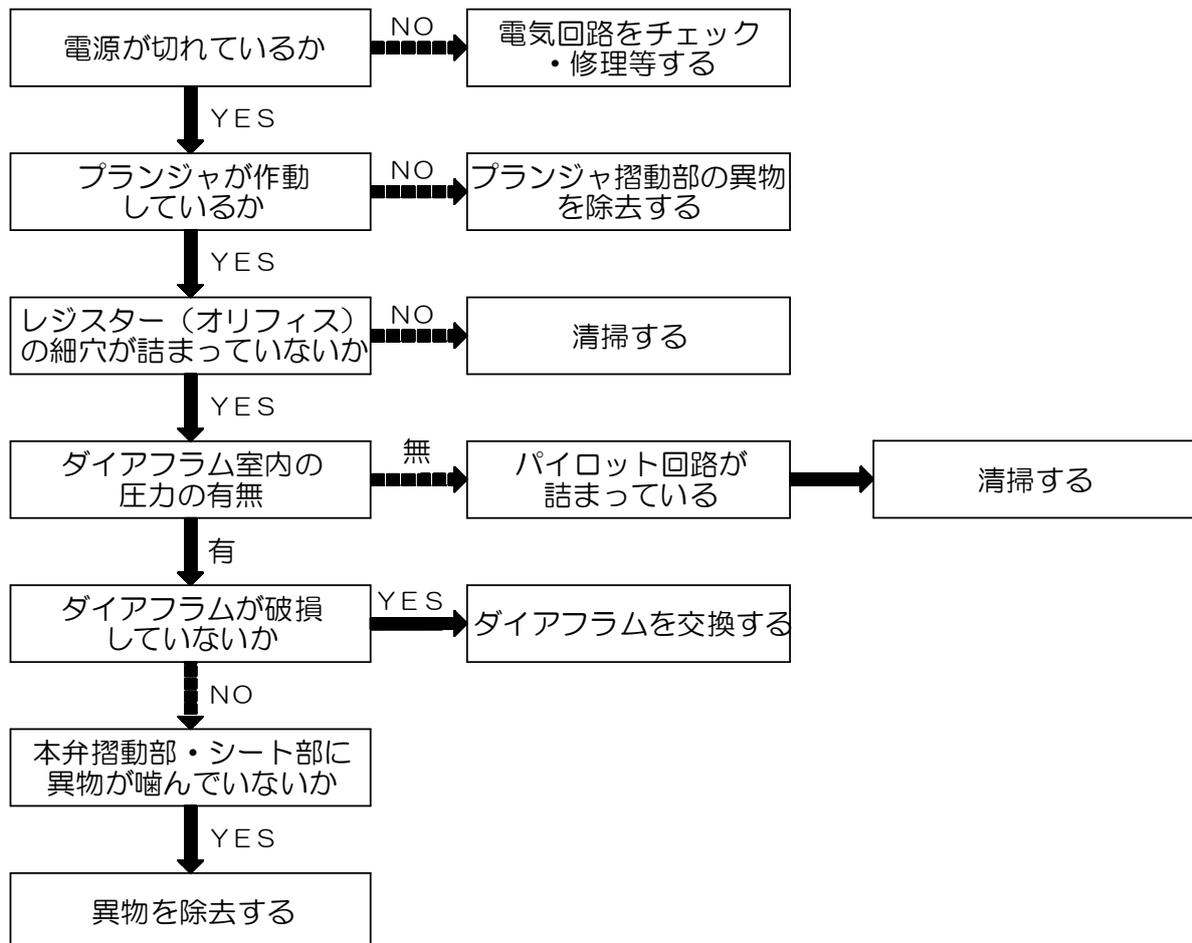
症状 1

開弁しない（水が出ない）



## 症状 2

### 閉弁しない（水が止まらない）



## 1 1 保

## 証

### 保証期間

製品の保証期間は、製造年月日から18ヶ月間と試運転開始後12ヶ月とのうち、いずれか早く終了するまでの期間とする。ただし、保証期間中において支給された代替品又は瑕疵を修理した製品における保証期間は、当初の保証期間の残余期間とする。

## 1 2 修理・アフターサービス

お買い上げの製品の修理・保守は、保守・施行業者もしくは当社にご用命ください。  
この製品のご使用中に異常を発見したときは、直ちに運転を停止して、故障か否かご点検ください。  
故障の場合は、故障（異常）の状況をすみやかに当社にご連絡ください。

 <b>注意</b>	動作しなくなったり、異常がある場合は、事故防止のため、すぐに電源を切り、ご注文先、もしくは当社に必ず点検、修理をご依頼ください。	
---	--	---

その他に、お買い上げの製品についてご不明な点がございましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。





# **KKK 兼工業株式会社**

URL <https://www.kanevalve.co.jp> e-mail [domesticsales@kanevalve.co.jp](mailto:domesticsales@kanevalve.co.jp)

本 社 工 場	愛知県小牧市大草 2 0 3 6 番地	〒485-0802
	TEL 0568-79-2476	FAX 0568-79-6422
札 幌 営 業 所	札幌市東区北31条東1丁目7番16号 フェリス31	〒065-0031
	TEL 011-788-2712	FAX 011-788-2713
仙 台 営 業 所	仙台市宮城野区榴岡5丁目1番23号 仙台Kビル3F	〒983-0852
	TEL 022-290-8910	FAX 022-290-8930
東 京 営 業 所	東京都墨田区緑4丁目20番7号 アステ21ビル5F	〒130-0021
	TEL 03-3635-4541	FAX 03-3635-4543
名 古 屋 営 業 所	愛知県小牧市大草 2 0 3 6 番地	〒485-0802
	TEL 0568-79-8387	FAX 0568-79-6422
大 阪 営 業 所	大阪市西区立売堀1丁目3番13号 第三富士ビル10F	〒550-0012
	TEL 06-6541-2040	FAX 06-6541-2048
広 島 営 業 所	広島県廿日市市新宮1丁目13番18号 大野ビル202	〒738-0024
	TEL 0829-20-5151	FAX 0829-20-5131
福 岡 営 業 所	福岡市博多区上牟田 2 丁 目 7 - 1	〒812-0006
	TEL 092-472-9106	FAX 092-475-1747